元の襲来について 各問いに答えなさい。

① このときの鎌倉幕府の執権はだれですか。 （北条時宗）

② このできごとの説明として誤っているものを、ア～ウから1つ選びなさい。

ア 文永の役の後、幕府は九州北部に石塁（防塁）を築いた。

イ 元の軍は、火薬を用いた武器や集団戦法で日本の武士を苦しめた。

ウ. 元の軍をしりぞけた結果、鎌倉幕府の支配力が強まった。

（ウ）

右の資料は、鎌倉幕府が出した法令の内容です。この法令を何といいますか。

（徳政令）

> 領地の質入れや売買は，御家人（ごけにん）の生活が苦しくなる原因になるので，今後は禁止する。…御家人以外の武士や庶民（しょみん）が御家人から買った土地については，…返さなければならない。 （部分要約）

鎌倉幕府の滅亡後に、後醍醐天皇が行った政治について、各問いに答えなさい。

① この政治を何といいますか。 （建武の新政）

② この政治が武士の反発を招いた理由を、簡単に書きなさい。

（天皇中心の政治で貴族を重視したから。）

有力な守護大名が任命された、室町幕府の将軍の補佐役を何といいますか。

（管領）

室町時代に行われた明との貿易について、各問いに答えなさい。

① 右の合い札が用いられた、この貿易を何といいますか。

（勘合貿易）

② この貿易での日本の主な輸入品を次から1つ選びなさい。

〔銅　銅銭　刀〕

（銅銭）

室町時代には、さまざまな産業が発達しました。次の文は何についての説明ですか。下のア～エから1つずつ選びなさい。

① 物資の陸上輸送を行った。 （エ）

② 幕府の保護を受けて金融業を営んだ。 （ア）

ア. 土倉　イ. 町衆　ウ. 寄合　エ. 馬借